

曲亭馬琴著

傾城水滸

傳第四編

歌川國安画
上帙卷之下

へ13
3087
10

へ13附
3087
10

馬琴作

穴居より雨を知は

岡田引云勝山村の旅人帳

けさの海軍第四海軍

國安画

我々崎と渡りぬ

討ちの兵と焼殺の日枝山下風



二

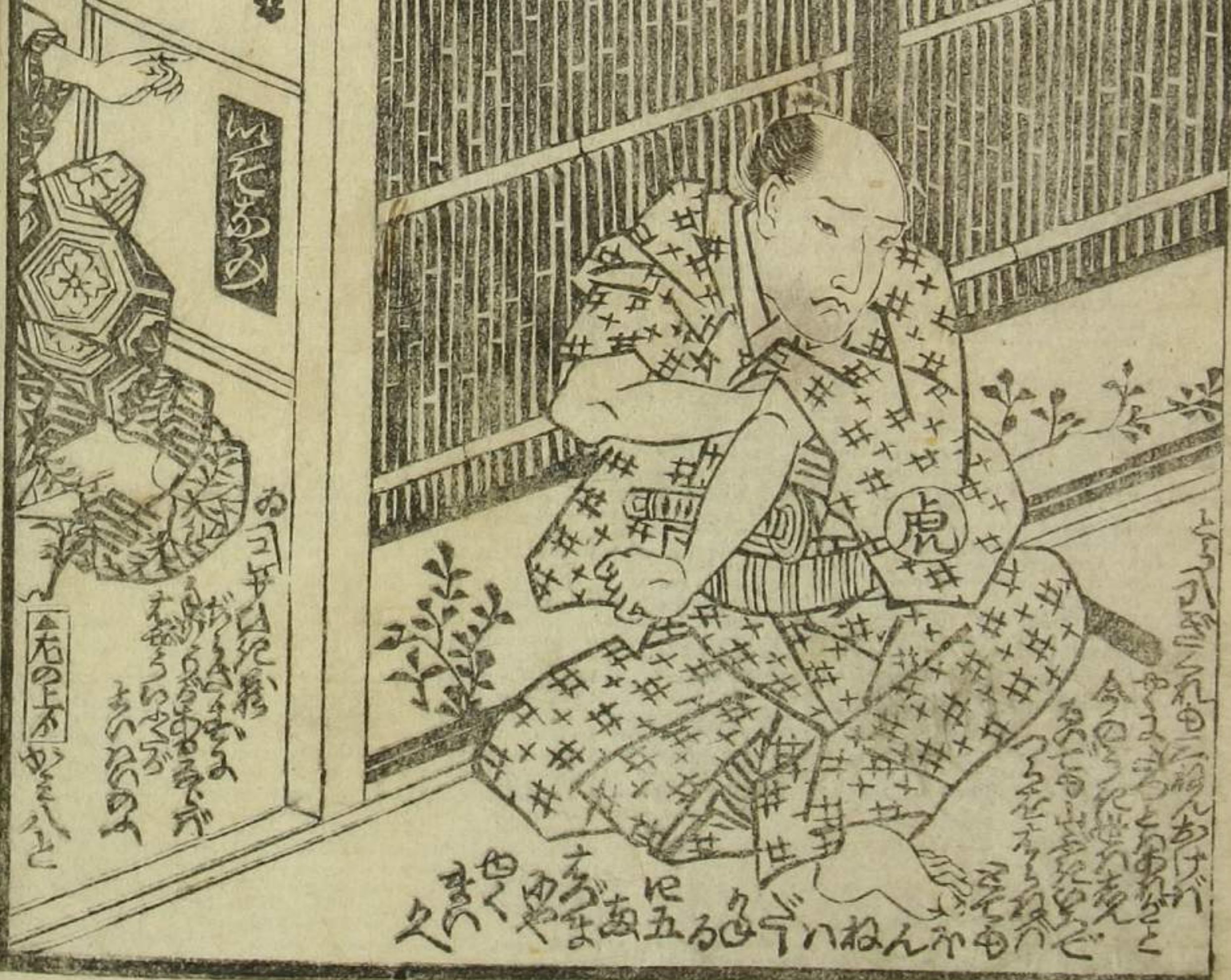
[illegible]

いせのまゝと作四編

十一

[illegible]

卷之四




 山の上か
 かき入と

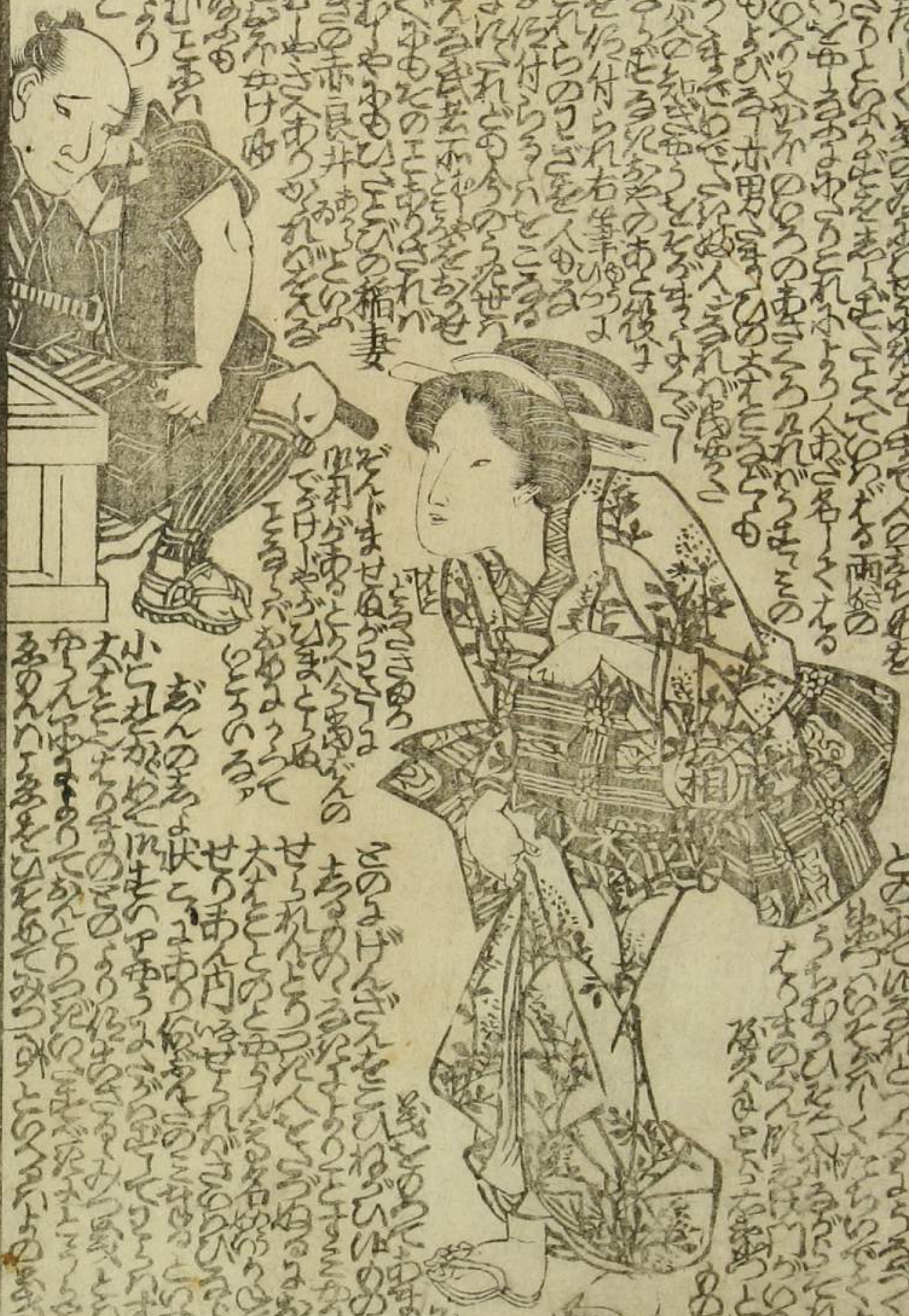
久のやまに五郎のねんや

[illegible][illegible]

七

②右のよふ一トせんま付くハめ七
 人のこせりのも定うはあられゆえん
 といふをきけ門うちにはさうち
 やうきとらんうちうきとてかろ
 きやうのもかりるりるれぢんとり
 らち立てもあるこあら物をつらぬき
 なかりてさうなめがしとこにまぜうりく
 あまさればさう石巻つうけのりきく
 あうへりくるさうとあつめひだをた
 市人内いさむこそこの夜おそろのころ
 おひなる山村へありわづくらや又庄屋
 とのおそろをまぬーあせおとし八門辺
 ひくと急用持りありとくをせけりこの
 の粉とあつさあつて悪事をなちねろ
 さうくすうもあがりさうけん痛
 まつをきでわるかにハちぬさうさく
 うき
 いさう物のさずでも
 知へちくなどのが
 まちの男さうく
 ゆうさうあやえ
 ごすませぬ
 おちひをねびひ
 わげま
 よる
 ぞくかどの戸を引あく
 ればさういとこみ入る
 るさうの大女をあど
 ろだあたるうきハを
 ぶつてしまふひとと
 をあのみすぬさうさ
 せむ女をさうさ粉と
 めぐまるよくちあひは
 あくへちあひ
 ちんちん
 ひるねさう
 そりがみつるや

This woodblock print illustration shows a scene with three main figures. A standing man on the left holds a large, decorated object. A seated woman in the center looks up at him. A seated man on the right smiles and gestures. The scene is annotated with numerous Japanese text labels, such as 'おや' (father), 'お母' (mother), and 'お兄' (older brother), indicating family relationships. Other labels like 'お着物' (clothing) and 'お道具' (tools) identify specific items. The style is characteristic of Edo-period Japanese book illustrations.

[illegible][illegible][illegible][illegible]

